

# 市議会だより

シリーズ『輝く★地域活動』

## 東部地区

『石巻復興支援事前学習会』

輝く★地域の楽しい昼食

## 三沢地区

『通学楽宿』

輝く★地域の磨き上げ





▲決算特別委員会の様子

# 9月定例会

2日～26日

## 平成25年度 決算案件13件を認定

平成26年9月定例会を2日から26日までの25日間の会期で開催しました。

初日の本会議では、報告案件2件を了承し、「米沢市教育委員会委員の任命について」に同意した後、議案28件及び請願2件を各委員会にそれぞれ付託しました。本会議終了後、議会運営委員会を開き、請願1件について審査を行いました。

4日、5日、8日には、18名の議員による一般質問が行われました。

9日から12日までの4日間を決算特別委員会に当て、一般会計・10特別会計及び2企業会計における平成25年度の各決算について審査を行いました。

16日には総務文教常任委員会、17日には民生常任委員会、18日には産業建設常任委員会をそれぞれ開き、議案及び請願についての審査と現地調査を行いました。19日には、本会議を開催し、追加議案4件を上程し、各委員会に付託しました。本会議終了後、予算特別委員会を開き、補正予算案件4件について審査を行いました。

22日には、悪臭問題特別委員会及び市立病院建替特別委員会を開き、所管調査を行いました。

24日には、総務文教常任委員会及び産業建設常任委員会を開き、追加議案について審査を行いました。

最終日の26日の本会議では、各委員長報告が行われ、決算案件13件を認定するとともに、補正予算案件などの議案21件をすべて原案のとおり可決しました。

今定例会に提出された請願2件については、1件が採択、1件が不採択となりました。また、意見書の提出に係る発議1件及び「米沢市地酒による乾杯を推進する条例の設定について」に係る発議1件を可決し、9月定例会を閉会しました。

## 委員会報告

各委員会で審査された質疑の主なものをお知らせします。

### 議会運営

▼議員報酬削減と議員削減に関する請願について

本請願は、議員が、新文化複合施設建設予定地のポポロビル用地取得における経過や原因を追及する調査権や検査権を自ら放棄したこと、また、本会議場における行政側の虚偽発言を容認するともとれる議員の態度が、今後の議員活動の信用と権威をおとしめるものであること、さらに、平成26年6月定例会本会議での市長答弁を、議会が容認したことにより、議員と当局で行われる常任委員会等での審議結果は存在価値を失い、開催する意義も必要性もないことから、議員報酬・定数を現行の2分の1に削減することを求めるとして提出されたものです。

【委員】ポポロビル用地取得については議会でも、訴訟は長期に及ぶ可能性があるなど議論をしてきており、請願者

が主張される理由だけで常任委員会等を廃止し、議員報酬・定数を半減させるということにならないのではないかと。

【請願者】訴訟が取り下げられた段階において、何もやらなくてもいいという考えであれば、委員会の必要性はないと考えざるを得ず、市はポポロビル側と今後の善後策も含めて話し合うべきで、議会はそれに対し、何も行動をとっていないことが問題である。

◎採決に当たって

【委員】本市の600億円を超える全会計予算を審議するに当たり、半分の人数で対応するのは困難であるが、一方で、市民から議員報酬・定数の見直しについての意見もあることから、継続審査とします。

【委員】議員報酬・定数を半分にすることは、委員会等の仕組みや制度等を考えると現実的ではなく、現在、議会運営委員会では適正な議員報酬・定数について検討をしていることから、不採択とします。

## 総務文教

▼米沢市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の設定について

本案は、市民ギャラリーの開設に伴い、施設の設置及び管理について定めようとするものです。

【委員】 オープンギャラリーやこまや空間などで、物品の販売をすることはできるのか。

【文化課長】 市民ギャラリーでイベントを開催する時に、事業主と連携して、オープンギャラリーやこまや空間で、物品を販売することは、イベント開催時に限って、無料で可能です。

【委員】 市民ギャラリーの使用料の金額は、以前に比べ上がったのか。

【文化課長】 新しい施設の新築での建設費用などをもとに積算するとかかなり高額になりましたが、県内の自治体の施設と比較して、従来の1.4倍程度に抑えました。

▼米沢市デジタル同報系防災行政無線整備工事請負契約の締結について

本案は、市内にデジタル同報系防災行政無線を発信するシステムを構築し、屋外拡声

器や戸別受信機により、地域住民へ災害・行政情報を迅速に伝達する手段を整備しようとするものです。

【委員】 緊急時の伝達の仕組みについてより詳細に説明を。

【危機管理主幹】 外部拡声器は、市内17地区に31カ所設置する考えで、本市には、山間地帯もあることから、戸長里、森崎、関町、五色温泉に中継局を設ける必要があると考えており、それによって市内の広範囲をカバーする考えです。また、戸別受信機は、300設置する予定で、公の施設や、危険区域にある家に優先的に配置する考えです。さらに、同報系無線で伝達できない地域には、緊急告知ラジオを整備し、情報をお伝えする考えです。

## 民生

▼米沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について

本案は、子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴

う関係法律の整備等に関する法律による児童福祉法の一部改正に伴い、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定めるものです。

【委員】 新規参入する事業者は増えると思うか。

【子ども課長】 例えば高齢者の施設と複合的に運営するなど、多彩な事業主体が参入する可能性はあると考えます。

【委員】 設備等や職員数の経過措置は5年あるが、この間に本市が計画を立てて、財政的な支援も含めて整備する予定であるのか。

【子ども課長】 子ども子育て事業計画の中で放課後児童クラブの整備計画は策定しなればならないものと考えています。地域事情やこれまでの経過を尊重しながら、要望を聴いて進めていきます。

【委員】 学童保育連絡協議会からの要望で、家賃補助はあるものの、市が責任を持って建物を手立てすることが必要とあるが、市の考えは。

【子ども課長】 各放課後児童クラブからの要望は、建物の部分についても公設民営等様々であり、各々運営されている地域事情で異なっていることから、話を聴きながら考えていきます。

## 産業建設

▼米沢市新文化複合施設新設建築工事請負契約の一部変更について

本案は、現在施工している建築工事について、受注者からのインフレスライド請求に対応するため、契約金額の変更をしようとするものです。

【委員】 インフレスライド請求に係る市の積算は適正か。

【建築住宅課長】 労務や資材等の単価の入れ替えを行ったもので、適正な積算です。

【委員】 今後もインフレスライド請求が見込まれるとの認識でよいのか。

【建築住宅課長】 現段階で予測は不可能ですが、状況によつては複数回あり得ることも想定できます。

【委員】 工事の進捗はどうか。

また、駐車場と同時に開館できるのか。

【建築住宅課長】 工事は予定どおり順調に進んでおり、9月末で約3割の出来高に達する見込みです。また、新文化複合施設と駐車場は同時に開館できると考えています。

【委員】 インフレスライド条項については、市からの周知が必要であり、団体の育成も含め、業界団体を通じて市内の企業に伝える方法もあると考えるがどうか。

【契約検査課長】 市のホームページで周知するとともに、会議等の際に、再度工事関係者に周知しています。また、業界団体を通じて、より早く、より正確に周知できるよう検討してまいります。

◎インフレスライド条項とは  
予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーションを生じ、請負代金額が著しく不適当になったときは、発注者または受注者は、請負代金額の変更を請求することができるとする規定のこと。





市政クラブ  
しせい

佐藤

免 議員  
ひさし

**本市の今後の10年間を見据えて**

次期まちづくり総合計画をどう進めるのか。どのような重要政策を考えているのか。  
〔市長〕 平成28年度を初年度とする新たな総合計画の策定を現在進めています。計画はこれまでどおり基本構想・基本計画、実施計画によって構

成します。基本構想の期間は平成28年度から10カ年です。重要政策については具体的に、米沢オフィス・アルカディアへの企業立地等による新たな雇用の創出、市立病院の建て替えによる安心・安全なまちづくり、米沢に愛着を持つ若者を育て、将来のまちづくりを担う人材の確保、東北中央自動車道の開通にあわせた

道の駅の整備を進め、本市の知名度を上げ、交流人口を増やしていくことが必要だと考えております。

まちづくり総合計画の基本計画までを議決事件とすることについてはどうか。

〔市長〕 基本計画は基本構想と密接な関係にあることから、両者を合わせて議会にお示しをして説明をしました。平成28年度からの新しい総合計画に関する議決対象を基本計画までにするか今後検討を行ってまいります。なお検討について、現時点から前に進むという意味に捉えていただ

ければありがたいと思います。今後10年間の財政見通しはどうか。

〔市長〕 次期総合計画の10年間は、人口減少が顕著になると予想される中で、非常に厳しい財政運営に直面すると思われまます。そのため今まで取り組んできた行財政改革の施策をさらに深めることに加え、本市の将来像にとつて真に必要なものは何かを洗い出し、事業の縮減や廃止を含めた施策の見直しを図るとともに、企業立地を推進し、産業振興による税収確保にも取り組み、財源を捻出することと



▲今後10年間の市の方針を検討

議員が心配している「計画が絵に描いた餅」にならないように気を引き締めて臨みたいと考えております。



一新会  
しげま

渋間佳寿美 議員  
かすみ

**行き過ぎた個人主義を改める**

余りにも身勝手な事件が続発している昨今、社会の基礎単位は個人でなく、家族であることを改めて理解する必要がある。家族・家庭を大事にする施策が必要ではないか。  
〔市長〕 健全な社会であるためには家庭や地域の役割が大

きいという考えに立ち、施策を推進していきます。

**親学(おやがく)のすすめ**

教育の原点は家庭にある。大人が変われば子供も変わるであり、社会教育や生涯学習として親学を進めるべきと考えるがどうか。

〔教育長〕 家庭の教育力向上を社会教育行政の最重点課題

と位置づけ、様々な講座を開催し、多くの参加者があります。しかし、関心の薄い家庭に対する啓発活動が困難であり、課題となっております。

**ネット・メディアの危険性**

厚労省によれば、ネット依存症の子供が全国に50万人おり、依存症ゆえ脳細胞が破壊され、今のところ治療法はない。家庭での指導が第一であるが、学校でもパソコン教育をしている以上、ネット依存症の予防をすべきではないか。  
〔教育長〕 インターネット等の不適切な利用に関しては、

**正しい日本地図を活用すべき**

これまでの地図は沖縄や離



▲世界6位の海洋面積が一目瞭然とわかる日本地図

島が別枠囲みで示され、日本としての一体感がない。海洋国家日本が一目瞭然の正しい地図を活用すべきでないか。  
〔教育長〕 大切なことで、有効な活用に向けて検討します。



明誠会  
めいせいかい

木村 芳浩 議員  
きむら よしひろ

## 本市が目指す都市計画について

本市の重要事項である万世橋成島線・石垣町塩井線、いわゆる南地区を重点とした都市計画道路の要望が進められてきているが、前に進んで行かないという現実問題があり、どのように進めていくのか。また地区の方々との話し

合いはどうなっているのか。  
〔建設部長〕 地区住民の方との話し合いは今のところは行われていない状況です。環状線を形成し市街地の道路ネットワークとしての重要な路線であるということは認識しております。本市としても、万世橋成島線の整備に向けては、昨年度から県の方と勉強会を行っております。早



▲万世橋成島線の早期着工を

## 建設業界における人材不足の問題について

期着工出来るよう環境を整えてまいりたいと思います。

建設業に携わる方々が国家資格あるいは建設機械の資格取得の際に、一定の補助金を支給して、人材不足解消に向けて人材育成に取り組み、建設業界の底上げを図るべきと思うがどうか。  
〔産業部長〕 本市においても人手不足感があるものと認識しております。国では建設労働者確保成功助成金制度を設置しており、こうした国の制度を有効に活用して、建設労働者の技能の向上を図っていただけるよう、制度のPRなどに努めてまいりたいと考えております。

## 消費税増税に伴う商店街への影響について

今年度から廃止となった愛の商品券事業を復活させるべきと考えるがどうか。

〔市長〕 消費税率引き上げ等による経営への影響が大きいと判断しておりますので、早急の地域経済活性化対策が必要であると考えております。その対応策として、愛の商品券事業の実施については前向きに検討していきたいと考えております。



日本共産党市議員  
にほんきやうとうしぎだん

高橋 壽 議員  
たかはし ひさし

## 子育て応援都市宣言を

子育て世代の市民からは、「米沢市は子どもの医療費無料化と学童保育の事業が遅れている」という声が聞こえてくる。「子育て応援都市宣言」をして、支援を強めていく必要があるのではないかと。〔市長〕 「子育て応援都市宣言」をすることの効果につい

ては、担当課で議論をさせていただきますが、市が子育て支援に積極的に取り組む姿勢は様々な手法でPRしていきたいと考えます。人口減少の歯止めという観点からも「子育てしやすいまちづくり」は極めて重要なことでありますので、その点も踏まえていきたいと思っております。  
小・中学校入学時は、制服

やジャージ、運動靴などお金がかかる。板橋区などですでに実施しているが、新入生世帯への就学援助費支給を入学前にできないか。

〔教育長〕 支給要件等から現在の判断では、入学前の支給は難しく、現行の中でできるだけ早く支給できるように努めていきたいと考えています。なお、ご紹介の他自治体の情報収集を行い、調査研究に努めてまいりたいと思います。

空き教室や学校敷地内を積極的に利用して学童保育所を整備していくべきではないか。  
〔教育長〕 この度、国からの

通知で学校等の公共施設の活用をさらに積極的に進めるよう指導がありました。活用を希望する団体につきましては、こども課と連携を図り検討していきたいと考えています。

3月の代表質問で「学校図書館に司書を配置していきたい」との答弁があったが、どのように進めていくのか。

〔教育指導部長〕 雇用の形態について大きな課題となっております。前回の学校司書補助員の時は臨時で雇用しましたが、募集をかけた時に司書資格を持っている方が余りいなかったという事情がありま



す。市・県のどちらで雇用するのかなど、今後県と話し合って進めていきたいと考えています。





一新会  
あい たら  
みつてる

相田 光照 議員

### 学生の視点から見た 本市への提言について

学生が多く利用する駅前駐輪場は、閉場時間が23時30分であるが、上り終電到着が0時22分であることから、閉場時間を延長してはどうか。

〔市民環境部長〕 夜間利用が少ない状況であり、1時間利用時間を延長すると人件費が

1時間増えるだけでなく、人数を増やさなくてはならず、難しいと考えています。

学生アンケートでは、駐輪場の利用拡大を求めている結果が出ている。このことを考慮し、週に一日、利用時間を1時間延長してはどうか。

〔市民環境部長〕 アンケートの結果をお聞きし、週1回の延長など、学生と利用状況な



市政クラブ  
しせい  
こく ぼ ひろのぶ

小久保広信 議員

### 移住・定住促進について

市外に住む人へ、本市の移住施策をわかりやすくするためにホームページの改善が必要と思うがどうか。

〔企画調整部長〕 本市の情報横断的に拾えるような仕組みづくりが必要でありますので、今ある情報としてお知らせできるものから取りまとめ

て発信をしていくように準備を進めていきたいと思います。

東北や田舎に移住を考えている人に米沢の良さや冬の生活などを体験することが、移住への後押しになる。本市も空き家等を利用した体験住宅設置や移住体験ツアーの実施が必要だと思うがどうか。

〔市長〕 空き家バンクの設置、空き家の改修に関する相談、

どについて、意見交換などもさせていただく機会を設けられるよう検討していきたいと思います。

本市の風物詩である田んぼアートは、より市民参加を促進するため「田んぼアート米づくり体験事業推進協議会」の方々に審査員をしていただき、デザインを市民公募制にしてはどうか。また、企業広告を掲載してはどうか。

〔産業部長〕 デザインを市民公募とすることは、市民参加型の取り組みとしてより親しみを持ってもらうことにもつながると思います。企業名の

### 指定管理者制度について

指定管理者制度導入は、コストカットが主になっていないか。

いか。

〔企画調整部長〕 経費削減を重点的にするものではなく、本来の目的である民間事業者等の有するノウハウを活用すること、市民サービスの質の向上を図って行くことを第一に考え運用しております。

正規職の職場を確保する施策も含めて移住・定住策が必要だと考える。単に「指定管理者制度だ」と管理運営が安く済む」では、行っていることと言っていることが違うのではないか。

〔市長〕 安定した雇用でないとなかなか人が帰ってくるだ



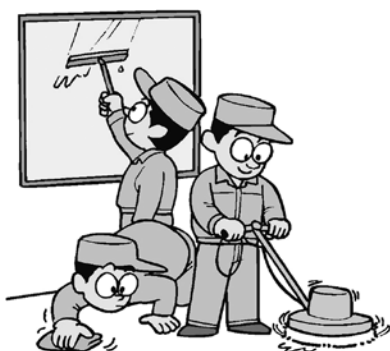
▲より市民参加ができる田んぼアートに

掲載方法は、慎重に検討すべきと思いますが、老朽化している展望台の更新や、駐車場周辺のバリアフリー化などの

経費も必要となってきましたので、協議会とも相談していきたいと考えています。

第3子以降の保育園・幼稚園の完全無料化は、少子化対策だけではなく企業誘致の呼び水として市長判断で実施している自治体がある。本市でも実施してはどうか。

〔市長〕 多子世帯の保育料軽減の方法も大きく違っており、第3子の保育料完全無料化の実施については大きな財政負担も生じることから、国、県の動向を注視しながら今後の検討課題とさせていただきます。



けの魅力あるものにはなっていないかと思っています。安定した雇用の場づくりに努めたいと思っています。



一新会  
なかもら

中村 圭介 議員

## 自治体主体のクラウドファンディング活用について

クラウドファンディングとは、インターネットを通じて不特定多数の人々から小口の寄附金を集めることができる仕組みである。鎌倉市では市内に10力所の新しい観光案内板を設置するために、一口1万円の寄附を募り、その対

価として、新設する案内板に支援者の名前を刻むという企画を行い、サポーターの数は100名に上り、設置費用の100万円をわずか3週間で集めることに成功した活用事例がある。このような事例を参考に、自主財源に頼らない新たなまちづくりの手法として、クラウドファンディングを活用してみてもどうか。

## クラウドソーシングを活用した雇用創出について

〔企画調整部長〕 ITを活用した提案者と投資者のマッチングという新しい手法で、地域の課題解決につながっていく可能性を秘めたものと認識をしておりますので、今後他自治体の例などを参考に勉強させていただきたいと考えております。



インターネット経由で仕事を受発注できるクラウドソーシングは能力のある人材が地域に戻り、起業・創業する後押しになる。また、育児や家

事の負担で働きに出ることの出来ない女性の在宅ワークを支援することにもつながるものと考えている。今後急速に拡大することが予想されることから、市民が積極的に活用できる環境づくりを進めるべきと考えるがどうか。



一新会  
えびな

海老名 悟 議員

## 危険ドラッグについて

危険ドラッグの有害性について本市はどう捉えているか。

〔健康福祉部長〕 毒性については意識障害、錯乱、幻覚など脳に強く作用し、依存性があり、麻薬や覚醒剤などの薬物乱用へつながる危険性があることを伝える必要があると考えております。

危険ドラッグに対する教職員

の認識はどうか。

〔教育長〕 一般常識としての知識はあると考えられ、文科省等からの情報も学んでおりますが、十分な専門知識を持つことの難しさがあると考えております。

小中学生に対する薬物乱用防止教育はどのように行われているのか。

## ふるさと納税について

〔教育長〕 小学5、6年生は薬物乱用による健康被害や法律で禁止されていることを2年間で1時間程度学習し、中学校では大麻や覚醒剤に触れ、薬物乱用が引き起こす社会への影響などを学習しております。

ふるさと納税による財源確保について本市はどのように考えているのか。

〔市長〕 財源という観点からは安定的なものとは言えないと考えております。

返礼品を拡充することで寄

附金が増え、地元の特産品が全国から評価されて地場産業の振興にも寄与し、観光客の誘客にもつながると考えられるが、本市の見解はどうか。

〔市長〕 返礼品目の拡充については国の動向も注視しながら検討します。また特産品のPR効果も考慮に入れ、制度の趣旨を踏まえながらあり方を検討していきます。

政府がふるさと納税の拡充を検討していることから一刻も早く対応すべきではないか。

〔市長〕 ふるさと納税の問題や今起きている現象については、地方自治制度の意義にか

かわってくると思っております。国の政策をチェックする立場から、国の方針転換を見定めて対応すべきと考えています。



ふるさと納税返礼品  
(お米、鶴山りんご、  
地酒、りんごジュース、  
啓翁桜)







政 務 会  
せいのんかい

鈴木 章郎 議員  
すずき あきお

### 町なか観光資源について

本市の町なかに蔵が残っており、観光資源としての活用が考えられる。今後、老朽化が進み取り壊されることが懸念されるが、補助制度を創設し保存を進め、民間と協力して有効利用を図ってはどうか。

基つき景観づくりを進めておりますが、景観形成については、市民、事業者、行政がそれぞれの役割を明確に意識し、協力して取り組む必要があります。蔵を保存し城下町らしい景観を観光資源として活用することにつきまして、本市の現状を踏まえ、他自治体の蔵を活用した観光のまちづくりの先進事例を調査

研究したいと考えています。市街地に空き地が目立つが、国の交付金制度を利用した民間による観光地域づくり会社の設立を市が支援して、空き地の有効利用を推進する考えはあるか。

にもよることから、十分な検討が必要と思われます。西條天満公園の池は、夏場には特に藻が浮き汚い。美観を高めるため、入排水の効率を上げスイレンの池としてはどうか。



▲西條天満公園の池



政 務 会  
せいりんかい

山村 明 議員  
やまむら あきら

### 旧まちの広場周辺の公共工事について

平成23年3月に新文化複合施設の議案が議会で初めて出され、順調に進んでいけば今年度中に完成する予定であったが、3年5カ月たってもまだ完成していない。このことで周辺事業者の売り上げが落ちたりしないよう、交通状況

等に十分配慮して工事を行っていたいただきたいものである。そこで、新文化複合施設、まちなか駐車場、市民文化会館の耐震・空調・天井板工事と集中する工事の車の出入りはどうなるのか。また、工事作業の時間規制はどのように考えているか伺う。

南ゲートから入場し北ゲートから退場する一方通行を実施しています。ブルドーザー等の大型機械は、平日と土曜日の午後7時から翌朝7時までと日曜・休日は終日作業をしないように規制しております。土木工事は大方終わっていると思うが、大型車が大挙入って来ることや入り口手前の道路に停車して待つということはないのか。

米沢駅西口にある駅前広場の西側の歩道部分が車椅子では大変通りにくい。歩道部分の高さが20cmあり、駅に行く横断歩道、住の江町部分の横断歩道、旭町の横断歩道と短い区間で20cmの上がり下がりの傾斜がある。このような場所では、低い設計にしなければならぬと考えるがどうか。

### バリアフリー歩道の段差について

託しておりますが、1NPO法人から相談を受けており、現在可能性について詳細な打ち合わせを行っております。施工するものは、段差が生じにくく歩道の勾配も緩く処理できるセミフラットタイプを取り入れたいと考えています。



▲米沢駅西口の歩道





にほんきやうとうしぎだん  
日本共産党市議員

しらね あきひろ  
**白根澤澄子** 議員

## 教育委員会は一般行政から独立した執行機関

6月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が公布され、来年4月1日から施行される。教育委員会制度を見直すもので、これまでより自治体の首長が教育に関与する度合いが高くなる。しかし、教育の地

方分権、一般行政からの独立、住民の意思の反映という教育委員会制度の3つの根本方針は現行制度と変わらないとされている。市長は法改正に対してどう対応していくのか。  
〔市長〕教育委員会の代表者である委員長と事務の統括者である教育長が一本化されることで、教育行政の責任者が明確になり、加えて緊急時に



じみんくらぶ  
自民クラブ

さとう ちゅうじ  
**佐藤 忠次** 議員

## 米沢市立上郷小学校浅川分校の閉校後について

浅川分校校舎・グラウンドの活用はどう考えるか。  
〔教育長〕浅川分校は平成27年4月本校に統合します。今後の活用について検討する必要がありますが、具体的な活用策は持ち得ていないところです。

校舎及び屋内運動場は、地域住民の皆さんにとって地域のシンボリックな存在になっていることは十分認識しています。昨年から跡地利用のため、検討組織を地域住民の皆さんが立ち上げておられますので、教育委員会も参加させていただき、意見交換をしていきたいと考えています。  
統合に伴い導入するスクー



▲平成27年3月に閉校となる浅川分校

ルバスを、浅川地区住民の足として活用できないか。  
〔教育指導部長〕運行に当たっては、通学に支障の出ない運行方法をとの要望もありまし

## 福祉避難所の設置促進を

要介護認定を受けている高齢者や障がい者等が災害発生時に避難する福祉避難所の設置は進んでいるのか。  
〔総務部長〕現在までの指定状況は、障害者支援施設が3カ所、特別養護老人施設が1

迅速な対応ができるものとされておりますが、教育の中立性と独立性が首長の恣意によって揺らぐのではないかという懸念がありますので、そのようなことにならないよう、首長としては留意していくべきものと考えております。

## 市営住宅入居時保証人の免除規定整備を

本市では、市営住宅入居時において連帯保証人2名が必要である。国は通達等で、公営住宅入居時の保証人免除規定を示している。保証人を確保できず市営住宅に入居できない人が出ないよう、保証人の免除規定を設けられないか。  
〔建設部長〕今後保証人を見つけれない場合でも滞納対

カ所の合計4カ所となっております。今年度は市内特別養護老人施設との協定を進めていきたいと考えております。

## 置賜から再び甲子園出場校を

甲子園出場へ向けた強化策と米沢リトルシニアへの支援策が必要と考えるがどうか。  
〔教育長〕甲子園出場も含め、全国大会などで米沢チームや個人が活躍することは大変誇らしく、多くの市民にも感動をあたえますので、今後も関係者とともに進めていきます。米沢リトルシニアは、中学生のうちから硬式野球に慣

たので、当面の間はスクールバス専用での運行を考えています。



▲塩井町の市営住宅

策等を考慮するとともに、県内他市町の動向も勘案しながら条例等の改正を検討していきたいと考えております。

れることで、高校野球への移行がスムーズにできることが最大のメリットです。新たな硬式野球練習場については、多種目から新設要望や、既存施設の老朽化による整備の必要性等がありますので、平成28年度からの新総合計画を見据え、専門家の意見を参考にどのような施設整備が必要か検討中です。  
〔建設部長〕練習場として米沢浄水管理センターの空き地利用については、県を通じ、国と目的外使用の承認内容の変更ができるよう事前協議をしています。



公明クラブ  
やまだ ふさこ

山田富佐子 議員

### AEDマップの作成を

緊急時、AEDを使用し、救命処置を行うことは、救命率向上につながる。AEDを有効活用するために、設置場所を市民に広く知らせることが重要である。AEDマップの作成について、どのように考えるか。

〔市長〕 AEDを迅速かつ的確に使用することが、救命率向上につながる。AEDを有効活用するために、設置場所を市民に広く知らせることが重要である。AEDマップの作成について、どのように考えるか。

### 放課後児童クラブにAEDの設置を

子供の体は、成長発達段階のため、前胸部に受けた衝撃



▲庁舎1階の総合案内脇に設置してあるAED

により、心臓震盪を起こしやすい。この状態を一番早く回復させる唯一の対処方法は、AEDの使用である。子供たちの安心・安全な生活のため

### 小学校にスクールカウンセラーの配置を

に、全放課後児童クラブに設置すべきと考えるかどうか。〔健康福祉部長〕市内16学区に放課後児童クラブ（児童クラブ）が31施設あり、AEDの普及率は、現在11施設35・5%です。今後、紅花ふれあい基金の活用や市の補助等、また、機器の購入やリースなど総合的に検討してまいります。

ラーは大変重要な役割である。小学校にも配置すべきと考えるかどうか。〔教育長〕本市の不登校の実態は、中学校で減少しているのに対し、小学校では増加しています。小学校への専門の知識のあるカウンセラーの配置は、今後ますます必要感が高まると考えています。現在、中学校に向いてカウンセラーに相談することは可能ですが、自分の学校ではないところには行きにくいとの声もありますので、今後十分に検討し、県へ要望してまいります。



一新会  
くどう まさお

工藤 正雄 議員

### 本市中心部以南の整備構想について

万世町から館山への旧国道121号を境に以南、以北とした場合、以南の発展には、万成線の道路改良事業や、松川河川敷の堤防を活用したサイクリングロードの延伸による観光ネットワークの創出等、インフラ整備が重要と考

えるかどうか。

〔市長〕万成線は、重要な路線であることから、整備に向けて昨年度末から県と勉強会をしており、早期着工できるように環境を整えてまいります。

〔教育長〕サイクリングロードについては、県の未来に伝える山形の宝事業の中で調査研究を進め、計画全体を含めて支援してまいります。

敬師の里の羽黒神社と普門院は、平成20年から14年の年月をかけ保存修理工事が行われている。観光振興に誘導案内の看板と、観光客専用の公衆トイレを設置できないか。

〔市長〕看板設置は、外国語表記も含めて検討してまいります。また、公衆トイレは、所有者と協議し、設置に向けた検討をしてまいります。

芳泉町のウコギ垣根・町並み景観を本市の景観形成重点地区に指定し、現状を保存するなど、観光資源の充実を図ってはどうか。

指定するには、地区内の住民による合意形成が必要となりますので、住民意識が高まった段階で追加指定を検討いたします。



▲東海市より寄贈を受けた細井平洲先生と上杉鷹山の「敬師の像」（普門院）

### 建設業の課題について

建設労働者不足の解決に向けて技能習得者に支援し、また、公共事業の労務費が労働者へ適正に支払われているのか把握すべきでないか。

〔産業部長〕国の労働者確保育成補助金制度のPRを図り、各企業が人材の育成に取り組めるよう支援してまいります。また、技能労働者の適切な賃金水準の確保と、法定福利費等の適正な支払い等については、建設業団体の長に文書で要請しております。





一新会  
さいとう あいこ

## 齋藤千恵子 議員

### 子育てに優しい米沢子育てしやすい米沢を目指して

任意の感染症予防接種費用の助成は考えているのか。

〔健康福祉部長〕水痘が、10月からA類疾病に追加になり、無料接種の準備を進めていますが、任意接種に対する助成は現在考えておりません。屋外・屋内の子供の遊び場

の充実について、特に冬期間の安全な遊び場は、市民の長い間の要望であるが、計画は進んでいるのか。

〔健康福祉部長〕3歳以上から就学までの子供たちを中心とした遊び場を中心商店街に設置できるよう、店舗や内容について検討しています。本市には、子育て中のお母さんの潜在的就労意向が非常

に高いというアンケート結果がある。先の見えない子育ての不安解消のため、産休・育休明けの入所予約制度をぜひ取り入れていただきたいがどうか。

〔健康福祉部長〕入所予約制度を行うためには、保育所全体の受け入れ人数にある程度の余裕が必要ことから、待機児童の動向や、今後の子ども・子育て支援制度の動向を見ながら検討していきます。

特定不妊治療費助成事業について、本市においては県の事業に独自に助成金を上乗せし、治療をしている方の経済

的支援を行っており、評価すべきものと思う。不妊に悩む方々の経済的・精神的負担の軽減を図るきめ細やかな支援が必要と考えるがどうか。

〔健康福祉部長〕厚生労働省の方針に基づき実施している県の補助事業への上乗せ補助として、県の補助回数と同じ回数で実施してまいりたいと考えております。

住民が自治体を選ぶ時代である。子育て支援において、他自治体にはない独自の制度を設け、いかに魅力的な政策を打ち出していくか、特色を出すかにかかっているがどうか。

### 自民クラブ

堤 つつみ

## 郁雄 議員

### 山形おきたま愛の武将隊の存続を

愛の武将隊は、本市の宣伝と誘客に寄与し、経済効果もある。山形デザインেশョンキャンペーンが終了した後も存続させるべきであると考えているがどうか。

〔産業部長〕愛の武将隊による本市や置賜への宣伝効果は



▲存続の要望がある愛の武将隊

十分にあったと認識しています。10月以降の存続について、

### 木質バイオマス発電所を建設すべきではないか

市庁舎並びに市立病院の電気・冷暖房料金はいくらか。

〔産業部長〕市庁舎の電気料金と暖房料金は、ここ3年間の平均で年間約3700万円です。市立病院の電気料金と暖房料金は、同じく3年間の平均で9500万円

となりますので、合計で約1億3200万円です。

バイオマス発電所を建設するにあたって10億円かかっても、電気・冷暖房料金と相殺すれば10年で支払える。十分に事業としてやれるのではないか。

〔産業部長〕経費については専門的な分野であるため、難しい部分があると思いますが、今後の研究課題とさせていただきます。



〔市長〕子ども・子育て支援新制度に従い、乳幼児期の良質の保育・教育の提供に努めていきたいと考えています。



### 城下町の町屋景観の再建を

大正時代以前の町屋景観を創出し、歩いて楽しめる町を作るため、条例や補助制度を作るべきと考えるがどうか。

〔建設部長〕景観整備事業として堀の新設や修繕に対して補助をし、重要建造物に対しては保存のための維持修繕を行っています。新たな町屋風の建築の整備につきましては、地域住民の皆様の理解や住民意識の高まりなどが重要と考えますので、町屋景観形成につきましても検討させていただきます。



明誠会  
あきひろあかし

高橋 嘉門 議員  
たかはし かもん

### 米価低迷の中で農家経営 安定のための振興施策は

本市独自の米価下落対策は。

〔市長〕 今後の推移を見守り支援策の実行を関係機関と連携して、国や県に要請していく必要があると考えます。

本市の過剰作付けの状況は。

〔市長〕 水稲作付目標面積2378haに対し、作付計画

面積が2321haで、57ha少なく過剰作付けはありません。

飼料米生産への取り組みは。

〔市長〕 本年産は69haで、平成27年度に向けて米沢地域農業再生協議会にプロジェクトチームを設置し、諸課題の検証や地域連携の仕組みづくりを検討し、生産を拡大して転作での所得確保を推進してまいります。



▲農家経営安定のための施策を

### 周辺地域の公共交通確保は

公共交通の空白地域からの要望にどう応えるのか。



自民クラブ  
えんどう まさと

遠藤 正人 議員

### 除雪・排雪のレベル アップについて

主要幹線道路が先に排雪されないとい町内協力会の排雪が進まず、町内会で負担するダンブ代もかさむことから、主要幹線道路の排雪を先行して実施する体制はとれないか。

〔建設部長〕 排雪作業については、効率性を上げるため、雪捨て場に通ずる幹線道をいち早く除雪し、ダンブがすれ違いのできる道路幅員を確保するなど、運搬サイクル時間の短縮を図り、ダンブが円滑に利用できるよう各委託業者に對して台数の事前確保と排雪時におけるダンブの運用調整を業者間で行い、互いに融通し合うよう要請するとともに、国、県及び本市の道路管理者

### 産学官連携について

同士が連携することも重要なので、連絡調整をより一層密に行い、排雪作業の効率化に努めたいと考えています。

山形大学との産学官連携における新たな取組みはどうか。

〔市長〕 昨年度から実施しているR-I-T事業によるドイツ・ザクセン州の企業との有機E-L関連分野を中心とした経済交流活動に取り組んでいるほか、本年から本市と山形大学で米沢オフィス・アルカディアにおけるサイエンスパーク構想の検討なども行つ

### 学童クラス設置の条例化

〔企画調整部長〕 公共交通は地域の暮らしを支える非常に大きな役割を果たし、公共性の高い事業といえます。周辺地域においては、誰が乗るのか、どこに行くのかという本質的な必要性を捉え、また対象地域の方々自身が主体的に、地域の現状や課題を把握し、その解決策について検討を進めていただくことが大切と考えております。地域との協働によって前向きな検討を進め、スピーディーな実施と取りまとめに努めてまいります。



▲JR米沢駅にデジタル工作室「駅ファブ」オープン

ています。このほか、米沢駅の2階にある展示室を活用して、山形大学が取り組んでおられる駅ファブ事業につきましても連携して取り組んでいます。

### 米沢北1・C周辺の 土地利用について

東北中央自動車道米沢北1・C周辺の土地は、将来に向けて利活用されることが望まれるがどうか。

〔産業部長〕 米沢北1・Cは、東北中央自動車道、国道121号及び国道287号が接続する結節点であり、この周辺の土地利用計画の重要性については認識しているところですが、今のところ農用地以外としての土地利用は難しいものと考えています。



# 決算特別委員会

決算特別委員会は、9月9日から12日の4日間にわたり開催し、一般会計・10特別会計・2企業会計における平成25年度の決算を審査しました。その結果、いずれも認定すべきものと決まりました。決算特別委員会の概要と質疑の主なものは、次のとおりです。

【委員】チエーン店の進出で商店街が形成されていないところには街路灯がないが、通学路に該当する場所もあることから、LED防犯灯を設置できないか。

【環境生活課長】本市防犯協会から得る危険箇所の情報をもとに、防犯灯空白地域を解消してまいります。

【委員】広報よねざわの広告掲載の実績状況は。

【秘書広報課長】平成25年度は前期37社、後期30社と多数の申し込みがあり、応募された全企業が掲載できるよう掲載希望回数を調整して対応しております。

【委員】庁舎入口の広告入り案内板設置の経緯は。

【財政課長】広告収入の一環として取り組み、公募をして一企業から提案をいただき、設置費用は企業持ちで、庁舎広告掲載料もいただいております。



▲庁舎入口に設置してある案内板

【委員】災害時要援護避難支援事業の内容と、要援護者の情報収集のあり方は。

【社会福祉課長】災害時に避難支援を要する高齢者や障がい者等の要援護者の生活状況について、関係機関等と情報共有を行う事業で、平成25年度に災害時に支援の必要性を調査し、登録に同意した方の情報について、民生委員等と共有できるように準備を進めております。

【委員】障害者自立支援給付費の就労移行支援はどのような内容か。また、それにより就労に至った人数はどれくらいか。

【社会福祉課長】就労を希望する障がい者の方に対して、一定期間、生産活動等の機会を提供することにより、就労に必要な知識や能力の向上を図る訓練等を行う事業で、就労者は8名であります。

【委員】児童遊園の遊具の管理状況は。

【子ども課長】14園ある児童遊園の遊具は毎年半分ずつ点検しており、わくわくランドの遊具については20年を経過しているため、今年度更新することになっております。



▲遊具の更新が進んでいるわくわくランド

【委員】定期的に実施している地下水位及び地盤沈下に関する調査の結果は。

【環境生活課長】市内中心部延長55・4kmを調査しており、最近の沈下状況は、比較的穏やかであるが、これ以上進まないよう沈下を食い止めなければならぬと考えております。

【委員】緊急雇用創出事業終了後の雇用対策は。

【商工課長】7月から新たに実践型雇用創造推進事業を行っており、スキルアップを図ること、より就業に近づけるような事業に取り組み、企業にとってもより必要な人材の確保が図られるように取り組んでまいります。

【委員】平成25年度の新規就農者の状況は。

【農林課長】新規学卒者が1名、Uターンが1名、農業外からの新規参入者が4名です。

【委員】学校給食の地場産物の使用率は。

【農林課長】本市全体の置賜産の使用率は、野菜で30・5%、果物で20・4%となつ

ております。

【委員】学校間で地場産物の使用率にばらつきがあり、特に果物では、中心部の学校は4%台と低い傾向にあるため、使用率が3割くらいになるような対策が必要でないか。

【農林課長】教育委員会とも連携し、青果市場を介して学校給食への地場産野菜共同購入の取り組みを進めており、大規模校も含めた全体的な地場産野菜や果物の使用率向上を目指してまいります。

【委員】空き店舗活用事業1件の内容と空き店舗調査の結果は。



▲決算特別委員会での審査の様子

〔**商工課長**〕 活用事業は、中心市街地の空き店舗を改装して、飲食店を開業した者に対して補助金を交付したものであり、空き店舗の状況調査は、中心市街地活性化基本計画の商店街エリアを対象に、所有者や利用状況などを調査し、今後、中心市街地活性化協議会等で報告して活用していく計画です。

〔**委員**〕 地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業の内容は。

〔**環境生活課長**〕 県から100%の補助を得て、これまで啓発チラシの発行と配布、マスコミへの消費者センターのPRなど、詐欺防止活動を行ってきましたが、今年度は詐欺に遭わない市民が育つよう、子供の教育の場にも目を向けてまいります。

〔**委員**〕 路線除排雪で幅出しロータリーを日中に使い回しできないか。

〔**土木課長**〕 路線除排雪に有効ですが、業者が所有している数が少なく、本市には、幅出し等に自由に動けるロータリーが数台あるので、利用していただきたいと考えており、また、機動性にも優れているので計画的に整備してまいります。



▲ロータリー除雪車の有効活用を

〔**委員**〕 中心市街地の堆雪場として、冬期間の固定資産税軽減などを研究して、空き地を利用することにより、除雪費を抑えて、流雪溝整備に予算を回せるのではないか。

〔**土木課長**〕 空き地に対しての補助や固定資産税の減免等を行っている自治体もあり、今後、きめ細やかな除雪が求められることから、情報を入れながら検討してまいります。

〔**委員**〕 流雪溝の整備状況は。

〔**土木課長**〕 雪対策として流雪溝は有効ですが、最上川上流で豊富な水量を確保できない問題もあり、昨年は交付金事業として旧国道121号の流雪溝用水をポンプアップして再利用する取り組みや、従来からの慣行水利の水を利用しながら流雪しているものもあります。それらの現行水利を有効に活用してまいります。

〔**委員**〕 深夜に避難勧告を発令しなければならぬ場合の市民への周知策は。

〔**危機管理主幹**〕 従来の手動で市役所から緊急速報エリアメールを流し、市の広報車及び消防団で地域に伝達する方法に加え、警察からも情報を流していただき、NCVのラジオにも依頼して、避難勧告を流すことになっています。

〔**委員**〕 平成24年度より伝国の杜関係の入場者数が減少している原因は。

〔**文化課長**〕 ホールについては、利用日が10日間ほど減っていることが多少影響し、博物館については、公園一帯のエリアにおいて、観光客が若干減少した傾向が影響したと考えられます。

〔**委員**〕 漏水量が減ったことで緊急的な対応なども減ってきているのか。

〔**水道施設課長**〕 漏水防止対策は老朽管の更新工事を計画的に実施しており、漏水調査も市内全域を対象に毎年実施しています。さらに、対象地域は給水区域内を3、4年で一巡しており、年間100件くらいの漏水を発見しています。これらの積み重ねの結果によるものと考えています。

〔**委員**〕 人工芝サッカーフィー

ルドの利用状況は。

〔**体育主幹**〕 平日の夜間及び土曜日、日曜日はほぼ埋まっている状況で、平日の日中も高齢者を中心としたグラウンドゴルフ等で使用いただいております。利用率は高いと思われます。

〔**委員**〕 入院・外来患者の減少の原因は。

〔**市立病院事業管理者**〕 予想外の減少で、特に小児科と外科の入院患者が減少しており、他病院においても入院患者が減っている状況であります。人口減少や医師不足の影響もあるかもしれませんが、病気なのに我慢して行かないなどの場合は問題があり、市民講座などで積極的に広報活動し、予測できなかった対策を考えてまいります。



▲高い利用率が続く人工芝サッカーフィールド

## 車椅子利用の方も傍聴できます。

本会議場には、昇降機を利用して、車椅子利用者の方が傍聴できる席（付き添いの方を除き約5名分）があります。市役所正面玄関の総合案内にお声がけいただけますと、議会棟へ職員がご案内いたします。利用なさる方は事前に議会事務局に連絡をいただけますと円滑にご案内することができます。

なお、定例会は6月、9月、12月、3月に開会される予定です。どうぞご利用下さい

●議会事務局 Tel 22 - 5111（内線 5623・5624）





# 予算特別委員会

9月19日に開催された予算特別委員会の審査から、質疑の主なものをお知らせします。

〔委員〕本市は、新図書館の管理運営について、公益財団法人上杉文化振興財団を指定管理者として指定する方針であるが、日本図書館協会の見解や国会審議における文部科学大臣の答弁において、公立図書館は指定管理制度になじまないとされていることから、市の直営にすべきと考えらるがどうか。

〔教育管理部長〕当該団体は、文化振興を図る公益財団であり、民間企業とは大きく性格を異にするものです。上杉博物館の指定管理者でもあり、図書館の専門的な資料、郷土資料の管理について、上杉博物館との連携が図られる等、メリットは大きいものと考えております。

〔委員〕高齢者等除雪援助員派遣事業について、利用者の方から、「丁寧なサービスが受けられず、市の担当課へ連絡をしたが、改善されなかった。」との相談があった。また、利用料金の値上げも予定され

ているようだが、議会への報告もなく進められている。改善と対応を求めるがどうか。

〔高齢福祉課長〕職員に対し利用者の利益を心掛けるきめの細かい対応を指導いたします。また、相談があった場合には委託している事業者と現場を確認の上、利用者との三者協議も行いたいと考えております。利用料金の値上げについては、内部検討中であり、丁寧な説明を心掛けてまいります。

〔委員〕米の概算金が下落しており、規模が大きい農家ほど影響が大きいと思われるが、離農に至ることのないように、行政として一定期間の融資を実施する等の施策が必要ではないか。

〔農林課長〕米の需要拡大運動、国に稲作を守る対策の働きかけ等が必要と考えております。農家に対しては、収益性の高い夏秋キュウリなど園芸作物の導入等を提案していきたいと考えております。

〔委員〕米の需要拡大を図るために、完全米飯給食を実施してはどうか。地産地消や農業について、小中学生に対し指導もできると考える。

〔教育長〕全国的にも米飯給食へという動きはあります。内部でも前向きに検討したいと考えております。

〔委員〕ペレットストーブ、薪ストーブの導入に対する助成の受付について、市は、7月1日の午前9時から先着順で受付する内容を同日発行の「広報よねざわ」でお知らせしている。また、申請書をまとめて持ってきた業者の方もあり、申請の代行も認めるということも含め、事前に周知すべきであった。また、他の自治体では、助成を行うに当たり、納税状況の確認や一定の要件を示して対応しているが、本市では全くない。助成金を出すのであればそういうことも必要ではないか。

〔農林課長〕今回の対応について改めてお詫びをいたします。今後は、事前にお知らせするとともに、応募が多数であった場合は抽選とする等適切に対応し、また、代行による受付や納税状況等の要件の設定について検討し取り組んでまいります。

〔委員〕天元台のあり方について、広い視野から全庁的に検討を進め、あり方・道筋を明確にして、株式会社天元台とともに事業を進めていくことが必要と考えるがどうか。



▲あり方について検討が求められている天元台

の基準で判断いたしました。今後は、距離だけではなく通学路の安全性についても、適正規模・適正配置の中で検討したいと考えております。

〔委員〕在宅サービスについては、利用者や家族のニーズがデイサービスからデイケアサービスに変わってきている。また、ショートステイも土日の利用が非常に多くなっているが、次期介護保険事業計画は、これらのニーズを反映した計画づくりになっているか。

〔高齢福祉課長〕現在、介護保険運営協議会で協議しておりますが、ニーズ調査を行いその結果を次期計画に反映させたいと考えております。

〔委員〕この度、米沢オフィス・アルカディア団地の3区画が埋まり良かったと感じているが、企業立地の2区画については、山形県の企業立地室からの情報であり、本市の取り組みによる成果を期待したいがどうか。

〔市長〕自分がお訪ねして、しかも、うまく立地できたという成果も是非上げたいと思っております。現在は、可能性のある企業にポイントを絞って訪問する等、新たな方針を立てて取り組んでおります。

〔委員〕浅川分校が廃校になることで、スクールバスの導入が予定されているが、本校までの通学距離が4キロ以内のところもあると思われることから、今後、通学距離が4キロ以内の他の地区において、もう一度指針を見直すべきと考えるがどうか。

〔教育指導部長〕スクールバスの導入は、基本的に4キロ

## 総務文教常任委員会

(7/14~16)

長野県松本市、長野県茅野市、山梨県甲府市、山梨県甲州市を視察してまいりました。

松本市では、中心市街地活性化について「都市再生整備（松本市中心市街地地区）について」視察してきました。茅野市では、消防団確保対策における、(1)対策全般について、(2)消防団サポート事業について、(3)県の事業税減額措置の効果について視察してきました。

甲府市では、甲府市公共交通体系基本構想における、(1)構想全般について、

## 民生常任委員会

(7/15~17)

滋賀県米原市、香川県善通寺市、香川県坂出市、岡山県真庭市を視察してまいりました。

米原市では「地域お茶の間創造事業について」を視察しました。米原市では高齢者を地域で支える仕組みづくりに取り組んでおり、気軽に集まることのできる居場所づくりや、地域住民が活動できる仕組みづくりへの支援内容について伺ってきました。

善通寺市では「5歳児検診について」を視察しました。善通寺市では5歳児

(2)デマンド交通について視察してきました。甲州市では、過疎集落等自立再生対策事業について視察してきました。



▲松本市 景観を統一した街並み

検診を行うことで、発達障害を早期発見し、必要な医療・療育につなげるだけでなく、医療・療育との連携を密にし、対象となる子どもや保護者の不安に寄り添い支援している内容について伺ってきました。

その他、坂

出市では「坂出市立病院の建て替えについて」、真庭市では「バイオマスタウン構想について」を視察しました。



▲真庭市 バイオマスタウン構想

## 産業建設常任委員会

(7/14~16)

北海道樺戸郡浦臼町、北海道小樽市、北海道函館市を視察してまいりました。

浦臼町では、有限会社神内ファーム21が新規就農者対策として展開する「夢現塾」について学び、マンゴーなど南国系フルーツを育てるハウスなどを視察しました。

小樽市では、市内で新たに起業する方などを対象に、経営についての基本的なノウハウを共に学び合う「小樽商人（あきんど）塾」について学びました。

## 議会運営委員会

(8/6~8)

京都府福知山市、三重県四日市市、東京都町田市を視察してまいりました。

福知山市では、委員会のインターネットライブ中継と録画配信、議員定数・報酬の見直しなどの取り組みについて研修してきました。

四日市市では、議員政策研究会、通年議会、議会報の充実、市議会モニター制度の設置、シティ・ミーティングの開催など、議会活動について積極的に情報公開をしている議会改革の取り組みについて研修してきました。

函館市では、「西部地区の伝統建造物群保存地区」における景観の維持や街並みの保護、保存に対する取り組みなどについて学び、西部地区の街並みを視察しました。



▲浦臼町 神内ファーム 21 ハウス内の様子

町田市では、ホームページ上への「議会カルテ」掲載、市民への広報活動、市民団体との懇談会の活発化など、市民に開かれた議会を目指した議会改革の取り組みについて研修してきました。



▲四日市市での視察の様子



## 9月定例会で審議された議案等

議案番号	件名	結果
報第10号	平成25年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	承認
報第11号	専決処分事件の報告について	承認
認第1号	平成25年度米沢市一般会計歳入歳出決算	認定
認第2号	平成25年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算	認定
認第3号	平成25年度米沢市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算	認定
認第4号	平成25年度米沢市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算	認定
認第5号	平成25年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計歳入歳出決算	認定
認第6号	平成25年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計歳入歳出決算	認定
認第7号	平成25年度米沢市下水道事業費特別会計歳入歳出決算	認定
認第8号	平成25年度米沢市農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算	認定
認第9号	平成25年度米沢市物品調達費特別会計歳入歳出決算	認定
認第10号	平成25年度米沢市南原財産区費特別会計歳入歳出決算	認定
認第11号	平成25年度米沢市三沢東部財産区費特別会計歳入歳出決算	認定
認第12号	平成25年度米沢市水道事業会計決算	認定
認第13号	平成25年度米沢市立病院事業会計決算	認定
議第47号	米沢市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の廃止について	可決
議第48号	米沢市図書館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
議第49号	米沢市市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の設定について	可決
議第50号	米沢市まちなか駐車場の設置及び管理に関する条例の設定について	可決
議第51号	米沢市保育の実施に関する条例の廃止について	可決

議案番号	件名	結果
議第52号	米沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の設定について	可決
議第53号	米沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について	可決
議第54号	米沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定について	可決
議第55号	米沢市立第四中学校増改築建築工事請負契約の一部変更について	可決
議第56号	市道路線の廃止について	可決
議第57号	市道路線の認定について	可決
議第58号	平成26年度米沢市一般会計補正予算（第2号）	可決
議第59号	平成26年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）	可決
議第60号	平成26年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）	可決
議第61号	平成25年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について	可決
議第62号	米沢市教育委員会委員の任命について	同意
議第63号	米沢市デジタル同報系防災行政無線整備工事請負契約の締結について	可決
議第64号	市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について	可決
議第65号	米沢市新文化複合施設新設建築工事請負契約の一部変更について	可決
議第66号	平成26年度米沢市一般会計補正予算（第3号）	可決
請願第5号	議員報酬削減と議員削減に関する請願	不採択
請願第6号	米価下落等に関する意見書提出方請願	採択
発議第9号	米価下落歯止め等に関する意見書の提出について	可決
発議第10号	米沢市地酒による乾杯を推進する条例の設定について	可決

※ 請願及び意見書提出にかかる発議の採決結果は、18頁にも掲載しております。

## 議案の賛否一覧表

◆9月定例会において賛否が分かれた議案についてのみ掲載しています。

9月定例会	議案番号 請願番号	会派 議員名	採決 結果	明誠会		公明 クラブ		政鱒会		日本共産党 市議団		自民クラブ			一新会							無会派	市政クラブ				
				木村 芳浩	相田 克平	高橋 嘉門	佐藤 弘司	山田 富佐子	山村 明	鈴木 章郎	高橋 壽	白根澤 澄子	佐藤 忠次	遠藤 正人	堤郁 雄	工藤 正雄	齋藤 千恵子	島軒純 議長	海老名 悟	渋谷佳 寿美	相田光 照	中村圭 介	小島卓 二	佐藤 晃	高橋義 和	小久保 広信	我妻徳 雄
	認第 1 号	認定	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認第 2 号	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	認第 3 号	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
	認第 4 号	認定	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第 47 号	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第 48 号	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	一	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
	議第 49 号	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
	議第 50 号	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	○	一	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
議第 65 号	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	一	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
請願第 5 号	不採扱	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	一	×	×	×	×	○	×	×	×	×		

## 9月定例会で審議した請願及び意見書の採択結果は次のとおりです。

### 請 願

### 意見書

#### ..... 不 採 択 .....

◆議員報酬削減と議員削減に関する請願（請願第5号）  
（植木 正晴 ほか2名）

◇米価下落歯止め等に関する意見書の提出について  
（発議第9号）  
（内閣総理大臣、農林水産大臣 あて）

#### ..... 採 択 .....

◆米価下落等に関する意見書提出方請願  
（請願第6号）  
（山形おきたま農業協同組合 経営管理委員会会長  
木村 敏和）

9月定例会最終日に議員提出の意見書1件を原案  
どおり可決し、直ちに関係機関へ送付しました。

## 市議会12月定例会 日程（予定）のお知らせ

- 12月2日 開会（本会議）
- 4日 一般質問
- 5日 一般質問
- 8日 一般質問
- 9日 総務文教常任委員会
- 10日 民生常任委員会
- 11日 産業建設常任委員会
- 12日 予算特別委員会
- 15日 悪臭問題特別委員会
- 市立病院建替特別委員会
- 18日 最終日（本会議）

※請願の提出期限は、11月25日（火）  
午後5時の予定です。日程は変更され  
ることがありますので、傍聴の際  
は議会事務局までお問い合わせくだ  
さい。

TEL 22-5111（内線5623・5624）

## 『おしよしな乾杯条例』 が施行されました



▲条例の施行日の10月1日には、条例制  
定を記念する『米沢の地酒で乾杯する宴』  
が民間団体の皆様によって盛大に開催さ  
れました。

かねてより検討を進めてきた乾杯条例（正式名称…米沢  
市地酒による乾杯を推進する条例）が、9月定例会におい  
て議員発議により提案され、最終日に上程・議決し、10月  
1日（日本酒の日）に施行されました。本条例が、通称『お  
しよしな乾杯条例』として市民の皆様様に深く浸透し、米  
沢の地酒に親しみをもっていただくことによって、地酒の  
さらなる消費とともに、地域の地産地消と地域経済への波  
及効果が生まれることを期待しています。

## 市議会のホームページ

会議録、市議会の概要、市議会だより、悪臭問題特別委員会  
の活動の様子などを紹介しています。また、本会議は録画中継、  
委員会はライブおよび録画中継しております。

アドレスは下記のとおりですのでぜひご覧ください。

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/1013.htm>

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 22-5111（内線5623・5624）

## 議会を傍聴 してみませんか

本会議、委員会ともに、受付で  
住所、氏名などを記入するだけで、  
どなたでも傍聴できます。お気軽  
にお越しください。

## あとがき

一日と秋が深まり、夜  
が長くなってきました。

この9月定例会は、決算  
審査が中心になる議会です。  
4日間にわたる集中審査が  
行われ、各委員から様々な  
質問・指摘がありました。

この定例会では、通称お  
しよしな乾杯条例が議員  
発議で提案され全会一致で  
可決、10月1日（日本酒の  
日）に施行されました。ま  
た、子ども・子育て支援法  
の施行、児童福祉法改正な  
どに伴い、保育に関する条  
例の廃止と制定が行われま  
した。さらに、米沢オフィス  
アルカディアに平成18年3  
月以来の市外企業が来るこ  
とになりました。

人口減が問題になってい  
る昨今、新たな企業誘致と  
市内産業の育成による雇用  
の場の確保は、重要な課題  
であり、今後も力を入れて  
いかなければなりません。

【編集委員 小久保広信】

